

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

29年 6月26日

大分県知事 広瀬 勝貞 殿



提出者

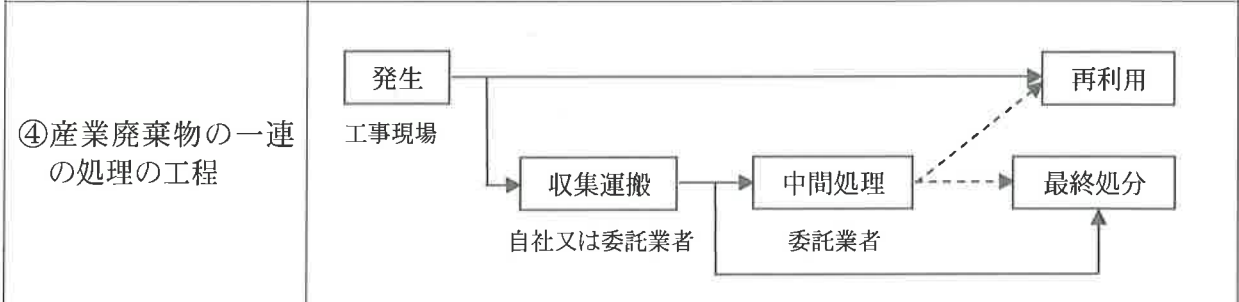
住所 大分県佐伯市弥生大字江良1068-1  
 氏名 株式会社 風戸工務店  
 代表取締役 風戸 彰  
 電話番号 0972-46-0067

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 風戸工務店
事業場の所在地	佐伯市弥生大字江良1068-1
計画期間	平成28年 4月 1日 ~ 平成29年 3月31日

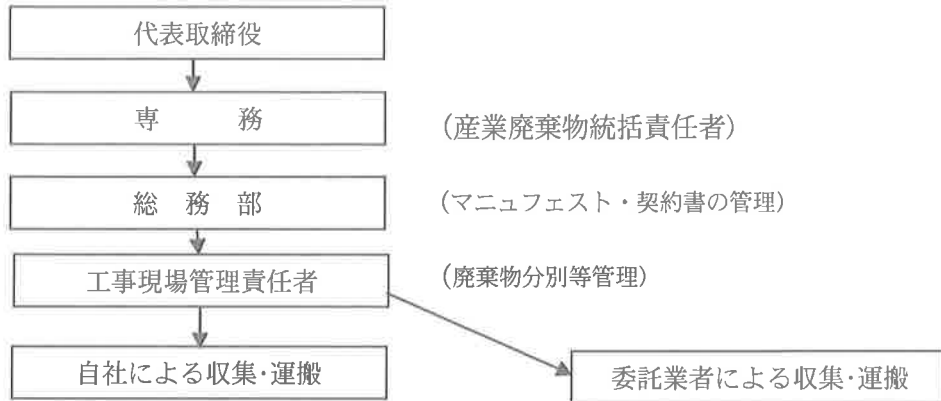
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	建設業 総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 : 6.6億円
③ 従業員数	19人



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

① 状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組) アスファルト殻、コンクリート殻は中間処理業者に委託し再生材として再資源化。 民間解体工事に於いて発生する、建設木材は需要があれば(古民家・リフォーム等)再利用する。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状と同様。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現場内において分別処理、再生利用できる物は可能な限り再生利用する。(民間発注による解体工事は機械併用人力(手壊し)にて施工し廃棄物の種類を細別している)。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 現状と同様。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	（これまでに実施した取組） 工事現場で使用した木製型枠は、可能な限り再利用している。 民間解体工事に於いて発生する（梁、柱等）再利用可能な木材を倉庫内に保管するようにしている。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	（今後実施する予定の取組） 民間工事に於いて発生する建設木材は需要があれば（古民・リフォーム等）再利用する。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
（これまでに実施した取組）  特に実施していない。			
② 画	【目標】 計画なし		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
（今後実施する予定の取組）  特に実施する予定はない。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特に実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特に実施する予定はない。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 状	【前年度（平成28年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 適正処理を行っている業者を選定し、作業所毎に委託契約を行っている。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
現状と同様。			
※事務処理欄			

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（28年度）実績】									
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	廃プラスチック類	ガラス・陶器くず	紙くず	繊維くず	汚泥	混載
	排出量（t）	7125	375.14	57.43	39.9	43.11	6.79	1.49	0.016	34.85
	（これまでに実施した取組） アスファルト殻、コンクリート殻は中間処理業者に委託し再生材として再資源化。 民間解体工事に於いて発生する、建設木材は需要があれば （古民家・リフォーム等）再利用する。									
②計画	【目標】									
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	廃プラスチック類	ガラス・陶器くず	紙くず	繊維くず	汚泥	混載
	排出量（t）	1000.0	370.0	10.0	10.0	10.0	1.0	1.0	10.0	20.0
	（今後実施する予定の取組） 現状と同様									

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（28年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	廃プラスチック類	紙くず
	排出量（t）	7125	375.14	57.43	39.9	6.79
	再利用業者への 処理委託量（t）	7125	375.14	57.43	39.9	6.79
（これまでに実施した取組） 適正処理を行っている業者を選定し、 作業所毎に委託契約を行っている。						
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	がれき類	木くず	金属くず	廃プラスチック類	紙くず
	排出量（t）	1000.0	370.0	10.0	10.0	1
	再利用業者への 処理委託量（t）	1000.0	370.0	10.0	10.0	1
（今後実施する予定の取組） 現状と同様						